報道関係者各位

明光ネットワークジャパン

2024年11月5日
株式会社明光ネットワークジャパン
https://www.meikonet.co.jp/
（コード番号 4668 東証プライム）

テーマは、「全ての人の可能性をひらく」
明光ダイバーシティウィーク2024を開催

個別指導の「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山下 一仁）は、2024年10月28日から11月1日の期間、「明光ダイバーシティウィーク2024」を開催しました。

昨年に引き続き、2度目の開催となる今回は、明光ネットワークジャパンの社員だけではなく、グループ会社の皆様にも参加いただき、「全ての人の可能性をひらく」をテーマに、ダイバーシティ＆インクルージョンについて学ぶ機会としました。

■開催の背景

「ダイバーシティ」とは「多様性」という意味をもつ言葉ですが、ビジネスや経営の分野では、年齢、性別、国籍、宗教、障がいの有無、学歴、価値観、ライフスタイルといった、さまざまな違いを認めて尊重し、多様な人々の能力を活用していこうという考え方を指します。

明光ネットワークジャパングループでは、「個々を尊重し違いを受容して、他者から学ぶ」しなやかで、且つ強い集団へ変化し、社会から選ばれ続ける企業になることを目的に、2023年より開催しています。

■「明光ダイバーシティウィーク2024」実施概要

・スペシャル講演会「日本企業とジェンダー～女性活躍のためにあなたができること～」

11月1日（金）13:00～14:30

講師：**社会学者、東京大学名誉教授　上野千鶴子先生**

内容：グローバルスタンダートであるダイバーシティについて、日本企業におけるジェンダーギャップによって生じる負について、女性学のパイオニアである上野千鶴子先生に講演をいただきました。

・「誰もが通いやすい教室・スクールのその先へ」　10月28日（月）　13:00～14:30

講師：**株式会社Kaien　湊　めぐみ様**

内容：近年注目度が高まる発達障害。 基本的な知識や対応方法を含めて、ユニバーサルな教室・スクールづくりと、その環境がもたらす子どもたちの成長について講演をいただきました。

・**職場実習**　10月29日（火）～10月31日（木）

内容：明光農園で働くスタッフと株式会社Kaienの訓練生が、明光ネットワークジャパン本社にて職場実習を3日間行いました。障がいを持つ方と一緒に働くことで、なかなか認知することが難しい私たちの価値観をこれまで以上に広げるきっかけにします。

■イベントの様子

■明光ネットワークジャパンのダイバーシティ推進の取り組み

・2024年8月期の目標として、女性の管理職登用率25%以上、外国人人材、中途採用者を要職に登用してまいります。

・女性の活躍支援に取り組む企業として、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（通称：女性活躍推進法）に基づき、厚生労働大臣より優良企業として認定を受け、認定マーク「えるぼし」の2つ星（2段階目）を取得しています。

・2012年３月より、国連WFPの「学校給食プログラム」への寄附を継続して行っています。教育事業を通じた人づくりを目指している当社は、この活動に賛同し、世界の子どもたちが一人でも多く、よりよい状態で教育を受けられるよう寄附をしています。貧困に苦しむ子どもたちを飢えから救い、健全な発育を助けると同時に、就学率の向上と教育機会の拡大に寄与しています。

・障がいがある方においても社会に出て楽しくやりがいをもって働きたい気持ちは私たちと変わりなく、精神的自立の支援、雇用に伴う地域活性化への貢献等社会課題の解決に資する観点から、当社が環境を創出することとし「農園」として就労の場を開設しています。

■株式会社明光ネットワークジャパン（https://www.meikonet.co.jp）

事業内容：企業としてPurpose（パーパス：存在意義）を“「やればできる」の記憶をつくる”、Visionを“「Bright Light for the Future」人の可能性をひらく企業グループとなり、輝く未来を実現する”と掲げ、個別指導塾「明光義塾」を始め、外国人を対象とした教育研修サービスも展開しています。

明光ネットワークジャパン

※プレスリリースに掲載されている内容、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報等は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社明光ネットワークジャパン
人事部　担当： 戸澤・鈴木
E-MAIL： meiko-jinji@meikonetwork.jp